

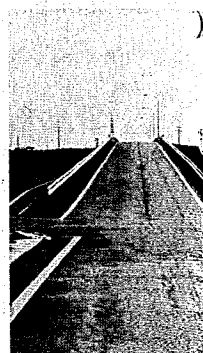
分流の川幅は約130m

能代川分流は、大関地内から西興野地内へほぼ一直線に掘り進まれています。長さは5kmです。上に掲げたのは、その断面図です。上流、下流によって多少の違いはありますが、堤防間の距離は130m。中央に川底の幅が35mの水路を掘削しています。最大流量は1秒間に400㎡となっており、6.26豪雨クラスの出水にも耐えられる設計です。

ただし、これは暫定措置であり、将来は上の図の斜線の部分も掘り広げ、現在よりも2m深くし、水路の底の幅も15m広げて50mにする計画です。これは昭和60年頃の完成をめざして工事が進められますが、完成すると最大流量は1秒間に800㎡となります。



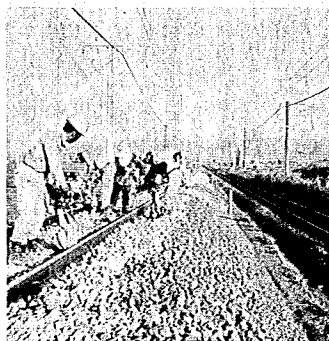
残る箇所の築堤工事も急ピッチで進んでいます



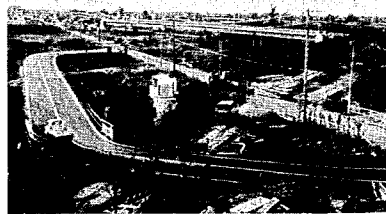
完成して通行可能な金沢橋



羽越線の切り替えは、10月27日の深夜に行われました



羽越線の下興野鉄橋も架け替えられたため、切替線を敷設



取り付け道路の工事が始まり、う回路が造られた下興野橋付近

お買物、ご用命は市内で

—★贈答品に、新しい主役登場★—

にいつ **OSAKAYA** の Friends

—フリアンはアーモンドとバターの味—
1箱(12ケ入) 1,000円・2箱入 2,100円

ホーサカヤ
新津市本町2 TEL 2-0112

…何? オールド
いや、にいつオーサカヤの
フリアン!!



暫定通水

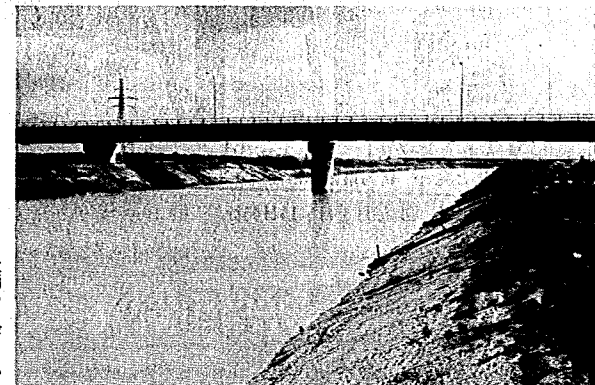
分流工事が

られ、工事のスピードアップが図られました。そして、分流の河道内に残っていた最後の未買収地もさきごろ交渉が成立し、あとは来年の雨期前の暫定通水をめざして工事を進めるだけになったのです。事業開始以来十四年の歳月と約二百三十億円の事業費を投入し、分流工事は大づめを迎えています。今号はこの模様を写真でご紹介します。

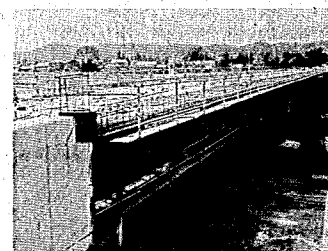
GOサイン

大づめに

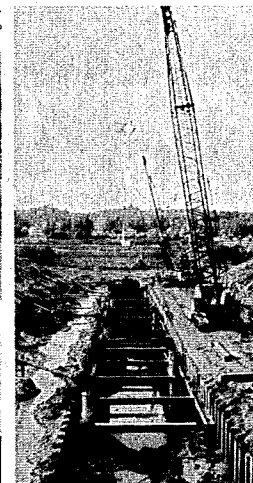
大雨のたびに私たちが苦しめてきた能代川。その能代川の水との闘いに、まもなく終止符が打たれようとしています。市街地東部で工事が進められている能代川分流は、当市に壊滅的な打撃を与えた八・二八水害の反省のもとに計画がたてられ、昭和四十四年から事業が開始されました。途中、二度にわたるオイルショックなどで事業の進展にも遅れが出ましたが、昭和五十三年、再び当市を襲った六・二六豪雨によって河川激甚災害対策特別緊急事業にとりあげ



水路の掘削も完了した八幡橋付近



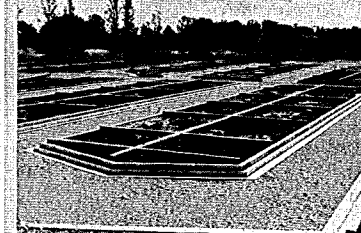
飯柳橋と八幡橋の間に架けられる田割橋



分流の下へ阿賀用水を通す飯柳地区のサイホン工事

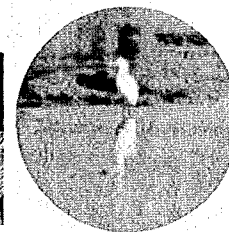


大関公会堂で行われた調印式(新潟日報社提供)



造成中の新墓地

大関地内の墓地移転交渉が成立
大関地内の分流河道内にある墓地の移転交渉が成立し、さきごろ契約調印式が大関公会堂で行われました。この墓地は大関部落の共同墓地であり、百二十基のお墓があります。移転先の新墓地は、五百坪ほど離れた分流沿いに造成されており、広さは現在の約三倍あります。



分流内ではサギの遊ぶ姿も



取り付け道路の工事が進む金沢大橋

橋の下には高圧線、電話線やガス管、水道管などが取り付けられています(金沢大橋)

お買物、ご用命は市内で

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL(4)5122

室内装飾・美術表装・襖・壁・額

表具 一心堂

一級技能士 鈴木正義 本町3番2-2035